

国内・国際	政治・行政	財政・経済	社会・文化	その他
<p>1. 19 海自横須賀基地の護衛艦「たちかぜ」での暴行・恐喝事件で、横浜地裁横須賀支部は同艦乗組員(34)に対し懲役2年6月、執行猶予4年を言い渡した。(『神奈川新聞(2005/1/20)』)</p> <p>1. 28 海自横須賀基地内でいじめが横行していた問題で、海事横須賀地方総監部は有罪判決を受けた乗組員(34)を懲戒免職とするなど12人を処分した。(『神奈川新聞(2005/1/29)』)</p> <p>4. 6 県警交通捜査課と浦賀署は車で帰る客に酒を出したとして、パブ店長(31)を道交法違反(酒気帯び運転ほう助)の疑いで書類送検。同容疑では全国初。(『神奈川新聞(2005/4/7)』)</p> <p>4. 28 国土交通省と日本道路公団は、圏央道の建設予定地にある「日本一の巨木」と言われる城山町内のウラジロガシを保存するため、道路計画の変更を決定。(『神奈川新聞(2005/4/29)』)</p> <p>5. 9 県内に路線を持つ相鉄、小田急、東急、京急の私鉄4社で女性専用車両の導入が始まった。(『神奈川新聞(2005/5/9)』)</p> <p>6. 4 全国のガードレールから鋭利な金属片が突き出ているのが見つかった問題で、県内でも1267ヶ所で金属片を確認。自動車事故が主な原因と見られる。(『神奈川新聞(2005/6/4)』)</p> <p>6. 28 海老名で6月では過去最高、年間を通して観測史上2番目となる37.6度を記録するなど、各地で猛暑を記録。(『神奈川新聞(2005/6/29)』)</p> <p>7. 7 県内の造船所に勤めていた従業員の妻3人がアスベストが原因とみられる悪性中皮腫となり、死亡していたことが研究グループの調査で判明。(『神奈川新聞(2005/7/8)』)</p> <p>7. 26 県内出身の日本人宇宙飛行士野口聡一(49)らが搭乗するスペースシャトルが打ち上げられた。(『神奈川新聞(2005/7/27)』)</p> <p>7. 29 アスベストによる中皮腫死者が1995年から2003年までに県内で450人になることが県などの調査で判明。(『神奈川新聞(2005/7/30)』)</p> <p>8. 9 日本人宇宙飛行士野口聡一らが乗るスペースシャトル「ディスカバリー」が15日間の宇宙体験を終え、米国のエドワーズ空軍基地に着陸した。(『神奈川新聞(2005/8/10)』)</p> <p>8. 25 台風11号の影響で暴風雨に見舞われ、箱根で日降水量が528ミリを記録し県内での最高値を22年ぶりに更新。温泉施設が破損するなどの被害が出た。(『神奈川新聞(2005/8/27)』)</p> <p>9. 21 国土交通省が、首都圏近郊緑地保全区域として三浦市・小網代地区(70ヘクタール)を指定すると発表。新規指定は32年ぶり。(『神奈川新聞(2005/9/22)』)</p> <p>10. 2 スペースシャトル「ディスカバリー」に搭乗した野口聡一ら乗組員6人が野口聡一とゆかりの深い茅ヶ崎市をパレードし、約1万6000人が祝福。(『神奈川新聞(2005/10/3)』)</p> <p>11. 17 千葉県の建築設計事務所がマンションなどの耐震強度を偽造していたことが発覚。県内でもマンションやホテルの強度不足が相次いだ。(『神奈川新聞(2005/11/18)』)</p> <p>11. 28 川崎市は耐震強度が偽造され倒壊の恐れのある川崎区内のマンション「グランドステージ川崎大師」について、全国で初めて使用禁止命令書を住民に交付。(『神奈川新聞(2005/11/29)』)</p> <p>12. 1 現代社会の教科書検定で表現の自由を侵害されたとした高嶋伸欽・琉球大教授の上告審判決で、最高裁は検定を適法とした二審判決を支持し上告を棄却。(『神奈川新聞(2005/12/2)』)</p> <p>12. 20 耐震強度偽装事件で、警視庁と神奈川県警などの合同捜査本部は建築基準法違反容疑で元建築士の自宅兼事務所など103箇所を家宅捜索した。(『神奈川新聞(2005/12/21)』)</p>	<p>1. 21 湯河原町議会は真鶴町との法定合併協議会の再設置について審議し、設置に応じないことを決めた。(『神奈川新聞(2005/1/22)』)</p> <p>1. 31 相模原市と城山、津久井、相模湖町の1市3町による合併問題で、津久井、相模湖の両町長は3月末に1市2町での先行合併を相模原市長に申し入れた。(『神奈川新聞(2005/2/1)』)</p> <p>3. 14 相模原市・津久井町・相模湖町合併協議会は合併の基本方針となる新市まちづくり計画を承認した。(『神奈川新聞(2005/3/15)』)</p> <p>3. 31 '06年3月の新市誕生に向け、相模原市町と津久井、相模湖両町長が知事に1市2町の合併を申請した。(『神奈川新聞(2005/4/1)』)</p> <p>6. 5 開発が進む横浜・みなとみらい21地区で、造船の町「緑町」(横浜市西区)の地名が年内に消えることになった。かつての三菱重工横浜造船所の本拠地。(『神奈川新聞(2005/6/5)』)</p> <p>7. 11 県議会は、相模原市、津久井町、相模湖町による合併議案を賛成多数で可決、新「相模原市」の誕生が確定。(『神奈川新聞(2005/7/12)』)</p> <p>9. 11 第44回衆院選挙で県内18小選挙区で自民・公明の与党候補が17議席を獲得して圧勝。無党派層が郵政民営化を柱とする小泉改革を支持(『神奈川新聞(2005/9/12)』)</p> <p>10. 5 県議会は「かながわ水環境保全税」の規模を年間38億円とすることで可決した。素案段階の104億円から大幅に縮小されて成立した。(『神奈川新聞(2005/10/6)』)</p> <p>10. 25 9月の衆院選で私設秘書に運動員の買収を指示したとして、県警などは民主党の前衆院議員計屋圭宏容疑者(60)を公選法違反(買収)の疑いで逮捕。(『神奈川新聞(2005/10/26)』)</p>	<p>2. 18 映画「濱マイク」シリーズの舞台になった名物映画館、横浜日劇(横浜市中区若葉町)が18日を最後に約半世紀の歴史に幕を下ろした。(『神奈川新聞(2005/2/18)』)</p> <p>4. 4 川崎市とJR東日本は同市中原区にJR横須賀線の武蔵小杉駅を'09年度中に開業することで基本合意した。(『神奈川新聞(2005/4/5)』)</p> <p>5. 5 横浜駅西口の三越横浜店が閉店し、31年の歴史に幕を閉じた。(『神奈川新聞(2005/5/7)』)</p> <p>8. 31 利用者減で廃止が決まっていた伊豆箱根鉄道(本社、静岡県三島市)の箱根・駒ヶ岳ケーブルカーが31日に運転を終了し、47年の歴史に幕を閉じた。(『神奈川新聞(2008/9/1)』)</p> <p>11. 18 ヨドバシカメラの「マルチメディア横浜」が横浜駅西口の旧三越横浜店を全面改装してオープン。(『神奈川新聞(2005/11/19)』)</p> <p>11. 22 松沢知事は県住宅供給会社の民営化を含め、34ある県主導の第三セクターを10年度までに16法人にまで削減する「三セク見直し」の道筋を示した。(『神奈川新聞(2005/11/23)』)</p> <p>12. 5 横浜市が次世代高規格コンテナターミナルとして全国に先駆けて整備してきた横浜港・本牧埠頭BCコンテナターミナルが完成し、全面供用が始まった。(『神奈川新聞(2005/12/6)』)</p> <p>12. 16 横浜市は運営継続が危ぶまれていたマリントワーを'06年度内に購入すると表明した。(『神奈川新聞(2005/12/17)』)</p>	<p>1. 4 横浜市の歴史的建造物認定の横浜山手聖公会から出火、約450平方メートルを全焼。米国籍の無職男(23)が放火の疑いで山手署に逮捕された。(『神奈川新聞(2005/1/5)』)</p> <p>1. 9 ラグビーの全国大学選手権で2連覇を目指した関東学院大は早大に敗れ、準優勝に終わった(『神奈川新聞(2005/1/10)』)</p> <p>1. 13 第132回直木賞に横浜市出身の角田光代(37)の「対岸の彼女」が選ばれた。(『神奈川新聞(2005/1/14)』)</p> <p>3. 7 県内の特別養護老人ホームの入所待機者が'04年10月現在で2万2505人となり、過去最多を記録したことが県の調査で分かった。(『神奈川新聞(2005/3/8)』)</p> <p>6. 24 国民的大スター・美空ひばりの17回忌を迎え、ひばりさんが眠る日野公園墓地には命日のこの日、多くのファンが足を運んだ。(『神奈川新聞(2005/6/25)』)</p> <p>7. 19 横浜ベイスターズのクルーン投手が対阪神戦で、日本球界最速の161キロをマークした。(『神奈川新聞(2005/7/20)』)</p> <p>9. 28 現代美術の国際展「横浜トリエンナーレ2005」が山下埠頭で開幕。(『神奈川新聞(2005/9/29)』)</p> <p>10. 12 第54回神奈川文化賞・スポーツ賞の受賞者に日本人宇宙飛行士の野口聡一ら11人1団体が決まった。(『神奈川新聞(2005/10/13)』)</p> <p>11. 6 将棋のアマチュア強豪、瀬川晶司(35)=横浜市戸塚区在住=がフリークラス編入試験で3勝2敗とし、念願のプロ棋士(4段)となった。(『神奈川新聞(2005/11/7)』)</p> <p>11. 19 海洋資源の大切さと保全の必要性を訴える「全国豊かな海づくり大会」が20日までの2日間、横浜で開かれた。(『神奈川新聞(2005/11/20)』)</p> <p>12. 24 アメリカンフットボールの全国高校選手権大会で、関東代表の慶応が関西代表の大産大付を下し、22年ぶり3度目の日本一に輝く。(『神奈川新聞(2005/12/25)』)</p>	<p>2. 1 伊勢原市の成城学園総合グラウンドに、在日米軍キャンプ座間の軍用ヘリコプターが安全確認のため緊急着陸した。(『神奈川新聞(2005/2/2)』)</p> <p>2. 22 米海軍横須賀基地に配備されている通常型空母キティホークの後継艦問題で、横須賀市議会は原子力空母の配備に反対する決議を全会一致で可決した。(『神奈川新聞(2005/2/23)』)</p> <p>4. 6 座間市長は米軍再編に伴うキャンプ座間への米陸軍司令部移転反対の態度を明確に示すため、同基地での日米親善盆踊り大会の共催取りやめを表明。(『神奈川新聞(2005/4/7)』)</p> <p>4. 16 米海軍厚木基地の空母艦載機が訓練中に部品の一部を落とした可能性があることが分かった。(『神奈川新聞(2005/4/17)』)</p> <p>4. 21 アスベスト被害で損害賠償を求めていた米海軍横須賀基地の日本人元従業員2人に対し、在日米軍と国は折半で賠償金計約3500万円を支払った。(『神奈川新聞(2005/4/22)』)</p> <p>7. 30 藤沢市の片瀬海岸に厚木飛行場を飛び立って訓練中の米軍ヘリが不時着。(『神奈川新聞(2005/7/31)』)</p> <p>9. 2 米海軍のイージス駆逐艦「ラッセン」が横須賀基地に配備された。北朝鮮などを睨んだミサイル防衛(MD)への対応とみられる。(『神奈川新聞(2005/9/3)』)</p> <p>9. 26 在日米海軍横須賀基地で、日本人従業員が訓練中に催涙スプレーで一時的呼吸困難になっていたことが発覚。(『神奈川新聞(2005/9/27)』)</p> <p>10. 27 政府は、米陸軍第一新司令部と、陸自が新設する「中央即応集団」司令部をキャンプ座間に併せて置くなどの方針を県内国会議員らに伝えた。(『神奈川新聞(2005/10/28)』)</p> <p>10. 28 日米両政府は横須賀基地に原子力空母ジョージ・ワシントン配備することで合意。松沢知事は強く反発。(『神奈川新聞(2005/10/29)』)</p> <p>10. 31 日米安保協議委員会での米軍再編の中間報告合意を受け、横浜防衛施設局の幹部らが県や座間、相模原市などに再編案について説明。各首長は強く反発。(『神奈川新聞(2005/11/1)』)</p> <p>11. 11 渉外関係主要都道府県知事連絡協議会(会長・松沢成文知事)は外務省などを訪れ、在日米軍再編の最終報告書に地元の意向を尊重することなどを要請。(『神奈川新聞(2005/11/12)』)</p> <p>12. 2 米国防総省は、米海軍横須賀基地を母港とする通常型キティホークの後継艦に原子力空母ジョージ・ワシントン'08年から配備すると正式に発表。(『神奈川新聞(2005/12/4)』)</p> <p>12. 9 10月に起きた羽田空港の混信トラブルで、在日米軍は横須賀基地周辺の海上で米海軍艦船が未承認の周波数の電波を誤って用いたことが原因と発表。(『神奈川新聞(2005/12/10)』)</p> <p>12. 14 在日米海軍の小柴貯油施設(横浜市金沢区)の陸地部分全域(52.6ヘクタール)が海域部分の一部(4.6ヘクタール)とともに日本に返還された。(『神奈川新聞(2005/12/15)』)</p>

国内・国際	政治・行政	財政・経済	社会・文化	その他
<p>1. 3 横須賀市でパート女性が殺害される。県警は強盗殺人の疑いで、米空母キティホーク乗員の上等水平(21)を逮捕。(『神奈川新聞(2006/1/6)』)</p> <p>1. 27 「東横イン」が、横浜市中区内の系列ホテルの完成後に不正改造していたことが発覚。その後、県内の系列ホテル13件でも不正改造が判明した。(『神奈川新聞(2006/1/18)』)</p> <p>2. 9 横浜地裁での「横浜事件」の再審判決公判で裁判長は「控訴権が消滅」として元被告に対し有罪か無罪か判断せず裁判を打ち切る「免訴」を言い渡した。(『神奈川新聞(2006/2/10)』)</p> <p>3. 1 海上自衛隊横須賀地方総幹部は、アスベスト粉じんによる公務災害に認定された元防衛庁技官に全国で初めて1200万円の休業補償を支払った。(『神奈川新聞(2006/3/2)』)</p> <p>3. 15 耐震強度偽装事件で警視庁などの合同捜査本部は、藤沢のマンション「グランドステージ藤沢」を建築基準法違反容疑で現場検証した。(『神奈川新聞(2006/3/16)』)</p> <p>3. 20 川崎市多摩区のマンションで、市立小3年の男児(9)が転落死。(『神奈川新聞(2006/3/21)』)</p> <p>4. 1 川崎市多摩区のマンション投げ落としし事件で、多摩署捜査本部は女性清掃員(68)に対する殺人未遂容疑で、同市麻生区の無職男(41)を逮捕。(『神奈川新聞(2006/4/2)』)</p> <p>5. 17 耐震強度偽装事件で合同捜査本部は、藤沢市のマンションを巡り、購入代金をだまし取ったとして、詐欺容疑でヒューザーの小嶋進社長(52)を逮捕。(『神奈川新聞(2006/5/18)』)</p> <p>8. 14 東京都の旧江戸川でクレーン船が送電線に接触、県内の22万世帯を含む首都圏の約140万世帯が停電した。(『神奈川新聞(2006/8/15)』)</p> <p>8. 17 局地的大雨で沓匂川が増水し、流域で25人が流されたり中州に取り残されたりして、2人が死亡した。(『神奈川新聞(2006/8/18)』)</p> <p>8. 24 横浜市の堀病院で准看護師らに資格のない助産行為をさせたとして、県警が保健師助産師看護師法違反の疑いで同病院を家宅捜索した。(『神奈川新聞(2006/8/25)』)</p> <p>10. 18 伊勢原市の小田急線踏切で、引越し業者のトラックにロマンスカーが衝突し、3人が負傷。同線は四時間半運転を見合わせ、約4万人に影響。(『神奈川新聞(2006/10/19)』)</p> <p>10. 31 高校必修科目の未履修問題で、県内の私立高校5校で日本史や家庭基礎などの科目が未履修だったことが判明。その後、別の私立9校でも判明した。(『神奈川新聞(2006/11/1)』)</p> <p>11. 12 厚木市の山中で愛川町の男性(81)が亡くなった。尻にイノシシの牙で刺されたような傷があった。(『神奈川新聞(2006/11/14)』)</p> <p>11. 27 堀病院の無資格助産事件で、県警は保健師助産師看護師法違反の疑いで、堀健一院長(78)ら計11人を書類送検。(『神奈川新聞(2006/11/28)』)</p>	<p>1. 26 相模原市と藤野町の合併協定調印式が行われ、両首長が'07年3月11日に新市を発足させる協定書に署名。(『神奈川新聞(2006/1/27)』)</p> <p>2. 1 戦争やテロが発生した際、県内での避難や救援策などについて定めた「県国民保護計画案」を審議する協議会が開かれ、県の計画が事実上決まった。(『神奈川新聞(2006/2/2)』)</p> <p>2. 19 小林正明城山町長の解職請求(リコール)の是非を問う住民投票が行われ、県内で55年ぶりに首長のリコールが成立した。(『神奈川新聞(2006/2/20)』)</p> <p>2. 26 相模原市などとの合併の是非を問う城山町の住民投票が開票され、合併賛成が大差で反対を上回った。(『神奈川新聞(2006/2/27)』)</p> <p>3. 10 横浜市の前港北区長で、町田市の石阪丈一市長(58)の政治団体が政治資金パーティーへの参加と献金の取りまとめを区長に依頼していたことが判明。(『神奈川新聞(2006/3/11)』)</p> <p>3. 19 町長の解職請求(リコール)成立に伴う城山町長選が開票され、無所属新人で元町議の八木大二郎氏(42)が初当選した。(『神奈川新聞(2006/3/20)』)</p> <p>3. 20 相模原市と津久井、相模湖町の1市2町が20日に合併して新・相模原市が誕生。県内では35年ぶり。「平成の大合併」では県内で唯一。(『神奈川新聞(2006/3/20)』)</p> <p>5. 9 横浜市は、住民基本台帳ネットワーク(住基ネット)の接続について、全市民を通知する方式へ転換する方針を固めた。(『神奈川新聞(2006/5/10)』)</p> <p>5. 9 横浜市は新潟市と共同で、'08年に日本で開催される主要国首脳会議(サミット)の誘致を目指す方針を表明した。(『神奈川新聞(2006/5/10)』)</p> <p>6. 21 横浜市発注のごみ焼却炉建設工事の入札の談合で、市が落札した2業者に損害賠償を求めた訴訟で、横浜地裁は両社に約30億円の損害賠償支払いを命じた。(『神奈川新聞(2006/6/22)』)</p> <p>6. 28 ごみ減量運動を進めている横浜市中、同市が収集した古紙約5600トンが所在不明になっている事が分かった。(『神奈川新聞(2006/6/29)』)</p> <p>6. 30 県は'05年の県内観光客数(速報値)が前年より192万人増え1億6116万人に達し、16年ぶりに過去最多を更新したと発表した。(『神奈川新聞(2006/7/1)』)</p> <p>7. 3 横浜市は、住基ネットへの不参加を申し出ていた市民約82万人分の本人確認情報の送信を開始した。(『神奈川新聞(2006/7/4)』)</p> <p>7. 25 石阪丈一町田市長(59)が横浜市職員に献金を依頼した事件で、県警と磯子署は同市長と長女(29)、前横浜州市市長室長(54)の3人を書類送検。(『神奈川新聞(2006/7/26)』)</p> <p>8. 11 町田市長選をめぐる事件で、横浜簡裁は略式起訴された石阪丈一町田市長=前港北区長=と前横浜州市市長室長(54)に罰金30万円の略式命令。(『神奈川新聞(2006/8/12)』)</p> <p>8. 31 町田市長選をめぐる政治資金パーティー事件で、横浜市は中田宏市長ら特別職5人と一般職員83人の処分を発表。(『神奈川新聞(2006/9/1)』)</p> <p>10. 1 川崎市は指定区域での悪質な路上喫煙者に対して過料(2000円)の徴収を開始。平塚市も訴訟手続き後の罰金(2万円以下)徴収を条例に盛り込んだ。(『神奈川新聞(2006/10/2)』)</p> <p>11. 27 県市町村合併推進審議会は、県西部の小田原市を中心とした2市8町が一体になる合併の検討を促す答申をまとめ、松沢知事に提出した。(『神奈川新聞(2006/11/28)』)</p> <p>12. 21 県議会は知事の任期を3期12年までとする「多選禁止条例案」を否決した。(『神奈川新聞(2006/12/22)』)</p> <p>12. 22 横浜市会は市長の任期を3期までとする条例案と、副市長に前佐賀市長(46)を起用する議案を否決した。(『神奈川新聞(2006/12/23)』)</p>	<p>1. 10 豪華客船「飛鳥」が日本船籍として最後のクルーズに向かうため横浜港出港。(『神奈川新聞(2006/1/11)』)</p> <p>2. 22 横浜を船籍港とした初の豪華客船「飛鳥II」が横浜港に初入港。(『神奈川新聞(2006/2/23)』)</p> <p>3. 31 横浜商品取引所(横浜市中区山下町)で31日、112年にわたる横浜シルクの先物市場の歴史に幕を閉じる最後の立ち会いが行われた。(『神奈川新聞(2006/4/1)』)</p> <p>6. 1 県の5月1日現在の推計人口が、大阪府を抜いて全国2位の882万3227人となったことが分かった。(『神奈川新聞(2006/6/2)』)</p> <p>6. 30 ハマのホテル史を刻んできた横浜プリンスホテル(横浜市磯子区)が30日夜、市民や顧客に数々の思い出を残し、惜しまれながら閉館した。(『神奈川新聞(2006/7/1)』)</p> <p>8. 24 横浜駅東口に大型商業施設「横浜ベイクォーター」がオープンした。(『神奈川新聞(2006/8/25)』)</p> <p>9. 28 JR川崎駅西口に店舗面積約7万9000平方メートルの大型商業施設「ラゾーナ川崎プラザ」がオープンした。(『神奈川新聞(2006/9/29)』)</p> <p>11. 10 横浜市営バスの再編問題で、同市は17系統を全面廃止し、13系統の一部区間を廃止することを決めた。(『神奈川新聞(2006/11/11)』)</p> <p>11. 29 小田原駅東口の小田原地下街が営業継続を断念し、'07年6月で閉店することが分かった。(『神奈川新聞(2006/11/30)』)</p>	<p>1. 8 全国ラグビー選手権決勝で、関東学院大は早稲田大に5-41で敗れ、2年連続の準優勝。(『神奈川新聞(2006/1/9)』)</p> <p>3. 13 江戸時代初期に江戸城の修築に使ったと見られる石垣の切り出し場が、小田原市早川の広域農道整備現場から発掘されていたことがわかった。(『神奈川新聞(2006/3/14)』)</p> <p>3. 17 オレンジと緑のツートンカラーで「湘南電車」の愛称で親しまれてきた113系電車が東海道線から姿を消した。(『神奈川新聞(2006/3/17)』)</p> <p>3. 25 県体育協会は、理事会で新会長に柔道の五輪金メダリストで東海大教授の山下泰裕氏(48)を選任した。(『神奈川新聞(2006/3/26)』)</p> <p>4. 4 選抜高校野球大会決勝が行われ、横浜が清峰(長崎)を21-0と圧倒して8年ぶりの優勝を飾った。(『神奈川新聞(2006/4/5)』)</p> <p>4. 30 世界記録を大きく上回る重さ11.5キロの巨大なヒラメが三浦半島・城ヶ島で釣り上げられた。(『神奈川新聞(2006/5/2)』)</p> <p>5. 11 プロ野球・横浜ベイスターズの石井琢朗選手が史上34人目の2000安打を達成。(『神奈川新聞(2006/5/12)』)</p> <p>5. 25 相模鉄道と東京急行電鉄は国土交通省に相互直通線の認定を申請した。(『神奈川新聞(2006/5/26)』)</p> <p>11. 26 サッカーのJ2、横浜FCの優勝が確定。チーム発足8年目で初のJ1昇格を決めた。(『神奈川新聞(2006/11/27)』)</p> <p>12. 16 横浜市営地下鉄の旧型車両「1000形」「2000形」の「きょうなら運転」が行われた。(『神奈川新聞(2006/12/17)』)</p> <p>12. 25 横浜港のシンボルとして親しまれてきた氷川丸とマリンタワーが45年間の営業を終了した。(『神奈川新聞(2006/12/26)』)</p>	<p>1. 12 米兵による女性殺害事件を受け、松沢知事と浦谷横須賀市長は外務省と防衛施設庁を訪れ、事件の再発防止などを申し入れた。(『神奈川新聞(2006/1/13)』)</p> <p>5. 22 米海軍厚木基地から岩国基地(山口県)に向かう途中の米軍輸送機から重さ約13キロの緊急脱出用ハッチが落下。落下場所は丹沢山中と見られる。(『神奈川新聞(2006/5/23)』)</p> <p>6. 2 横須賀市の女性強盗殺人事件で、横浜地裁は米空母キティホークの一等航空兵(22)に無期懲役の判決を下した。(『神奈川新聞(2006/6/3)』)</p> <p>6. 14 横須賀市の浦谷亮一市長は同市議会で、在日米海軍横須賀基地の原子力空母配備容認を表明した。(『神奈川新聞(2006/6/15)』)</p> <p>8. 16 松沢知事は「安全性が示された」となどとして在日米空軍司令部の原子力空母配備を容認することを表明。(『神奈川新聞(2006/8/17)』)</p> <p>8. 29 中距離弾道ミサイル迎撃用の海上配備型スタンダードミサイル3を搭載する最新鋭のイージス巡洋艦シャイローが在日米海軍横須賀基地に配備。(『神奈川新聞(2006/8/30)』)</p> <p>9. 27 文部科学省は、米原子力潜水艦が横須賀港を出港する際に採取した海水から放射性物質が検出されたと発表。(『神奈川新聞(2006/9/28)』)</p> <p>10. 12 米海兵隊キャンプ富士から厚木基地に向かう途中の米海軍ヘリが、小田原市の上空で誤って横中電灯を落下。(『神奈川新聞(2006/10/14)』)</p> <p>12. 15 横須賀への原子力空母配備に反対する市民らによる市民団体は、住民投票の実施を求め4万人余の市民の署名を横須賀市に提出した。(『神奈川新聞(2006/12/16)』)</p>

国内・国際	政治・行政	財政・経済	社会・文化	その他
<div><p>1. 10 横浜・元町で開業した大手菓子メーカー「不二家」の埼玉工場で消費期限が切れた牛乳を原料としてシュークリームを製造、出荷していたことが判明。（『神奈川新聞(2007/1/11)』）</p><p>1. 19 戦時下最大の言論弾圧とされる「横浜事件」の再審控訴審の判決で、東京高裁は「免訴判決に対して無罪を求める上訴は不適法」として元被告の控訴棄却。（『神奈川新聞(2007/1/20)』）</p><p>2. 1 堀病院(横浜市瀬谷区)の無資格助産事件で横浜地検は保健師助産師看護師法違反容疑で書類送検されていた前院長ら11人全員を起訴猶予に。（『神奈川新聞(2007/2/2)』）</p><p>2. 14 横浜市が、鶴見区の建材メーカー「朝日石綿工業」の旧工場周辺の住民28人にアスベストの吸引が原因とみられる「胸膜肥厚斑」の病変があると発表。（『神奈川新聞(2007/2/15)』）</p><p>2. 27 横浜市瀬谷区で三菱自製大型トラクターのタイヤ脱落による死傷事故の控訴審判決で、東京高裁は三菱自だけに賠償を命じた横浜地裁の一審判決を支持。（『神奈川新聞(2007/2/28)』）</p><p>4. 20 相模原市内のコンビニ店前で仲間暴力団組員を射殺した組員が町田市の都営住宅に立てこもり発砲。発生から約15時間後に銃刀法違反の現行犯で逮捕。（『神奈川新聞(2007/4/21)』）</p><p>6. 2 横浜鶴見区の建材メーカー「朝日石綿工業」の工場跡地周辺でアスベストが原因とされる健康被害が広がっている問題で「住民被害者の会」を設立。（『神奈川新聞(2007/6/3)』）</p><p>9. 1 横浜市神奈川区のアパートで、銃刀法違反容疑で家宅捜索しようとした警視庁新宿署員が、室内にいた元暴力団員に拳銃で撃たれ重傷を負った。（『神奈川新聞(2007/9/2)』）</p><p>9. 7 台風9号が県内に上陸し猛威を振るった。西湘バイパスが高波で崩落、酒匂川で橋がV字型に折れ曲がった。多摩川や中津川で男性が死亡。（『神奈川新聞(2007/9/8)』）</p><p>9. 14 川崎市川崎区で87歳の認知症の女性が死亡し、県警は93歳の夫を殺人の疑いで逮捕したが、横浜地検支部は高齢であることや体調に配慮し即日釈放。（『神奈川新聞(2007/9/15)』）</p><p>10. 1 箱根町付近を震源とするマグニチュード4.9の地震があり、県内では箱根町で震度5強、小田原市で震度5弱を記録。（『神奈川新聞(2007/10/2)』）</p><p>10. 10 外務省が横浜国立大学4年生がイランで誘拐されたと発表した。（『神奈川新聞(2007/10/12)』）</p></div>	<div><p>1. 31 相模原市の小川勇夫市長が県北合併の完了で新市の人口が70万人を超えるとして、2010年3月末までに政令市入りを目指す考えを表明。（『神奈川新聞(2007/2/1)』）</p><p>2. 8 小田原、南足柄市と足柄上、下郡の8町による「県西地域合併検討会」が設立。2010年3月末までに結論を出す方針。（『神奈川新聞(2007/2/9)』）</p><p>2. 15 県議会の主要4会派が、全国の都道府県議会で初めて、費用弁償を交通費の実費のみの支給に大幅削減することで合意。（『神奈川新聞(2007/2/16)』）</p><p>3. 8 相模原市の小川勇夫市長が体調不良を理由に辞職願を市議会議長に提出。加山俊夫助役を後継者に指名。（『神奈川新聞(2007/3/9)』）</p><p>3. 11 相模原市と城山、藤野両町が合併。人口約70万人の新市誕生を祝う記念式典が開かれる。（『神奈川新聞(2007/3/13)』）</p><p>3. 21 相模原市の小川勇夫市長が、肺炎のため死去。76歳。（『神奈川新聞(2007/3/22)』）</p><p>4. 2 引退を表明している相模原市議7人が任期満了前の3月末で辞職。退職年金(議員年金)の給付水準減額逃れを狙った駆け込み辞職と認める元議員もいた。（『神奈川新聞(2007/4/3)』）</p><p>4. 8 統一地方選の前半戦で、知事選は現職の松沢成文氏が200万票以上を獲得する圧勝で再選。県議選と横浜・川崎市議選は自民は退潮、民主は躍進。（『神奈川新聞(2007/4/9)』）</p><p>4. 22 統一地方選の後半戦で、大和市長選は4選を目指した現職を破り新人が当選。新人対決となった相模原は前助役の加山俊夫氏が当選。（『神奈川新聞(2007/4/23)』）</p><p>4. 23 横浜市が誘致していた2008年開催の主要国首脳会議(サミット)は北海道洞爺湖町での開催が決定。（『神奈川新聞(2007/4/24)』）</p><p>4. 24 2008年主要国首脳会議(サミット)関連で外相など各閣僚会議の開催地が決定。横浜市はサミットと別枠のアフリカ開発会議(TICAD)を開く。（『神奈川新聞(2007/4/25)』）</p><p>7. 11 県内のタクシーが全面禁煙。全県レベルのタクシー禁煙は首都圏で初。（『神奈川新聞(2007/7/12)』）</p><p>7. 29 参院選神奈川選挙区の投開票が行われ、牧山弘恵、水戸将史の民主党2新人が議席を獲得。年金問題などで逆風の与党側は自民党の小林温氏が再選。（『神奈川新聞(2007/7/30)』）</p><p>8. 7 7月の参院選でアルバイトに選挙運動の報酬を支払ったとして、県警が自民党の小林温議員の派幹部3人を公職選挙法違反の疑いで逮捕。（『神奈川新聞(2007/8/8)』）</p><p>8. 10 在日米海軍横須賀基地に配備予定の原子力空母が接岸する12号パースのしゅんせつ（浚渫）工事が始まった。横須賀市内では市民らが2000人規模の反対集会。（『神奈川新聞(2007/8/11)』）</p><p>10. 12 県議会は知事の任期を3期12年までに制限する全国初の「多選禁止条例案」を可決。地方自治法の改正後に施行。（『神奈川新聞(2007/10/13)』）</p><p>11. 18 今春の統一地方選で公費負担された選挙カーの燃料費をめぐり、候補者が「過大請求」などを理由に返還手続きをすする事例が相次いだ。（『神奈川新聞(2007/11/19)』）</p><p>11. 20 川崎市議会は政務調査費の使途を透明化するため、一円以上の支出に領収書の添付を義務付けるよう条例を改正し、来年4月から施行することで合意した。（『神奈川新聞(2007/11/21)』）</p><p>12. 5 中田宏横浜市長の政治資金パーティーをめぐり、消防署員が業務中にパーティー券の代金支払いの窓口業務を担当していたことが判明。中田市長が謝罪。（『神奈川新聞(2007/12/6)』）</p></div>	<div><p>4. 27 横浜市磯子区の商店街浜マーケットと滝頭市場で計25店舗と住宅など約1400平方メートルを焼き4人が負傷した。県警は連続放火事件とみて捜査。（『神奈川新聞(2007/4/28)』）</p><p>9. 27 台風9号の高波による崩落で一部区間が通行止めとなっていた西湘バイパスの応急復旧工事が終わり、通行止めが解除された。（『神奈川新聞(2007/9/28)』）</p></div>	<div><p>1. 13 ラグビーの全国大学選手権決勝で関東学院大学が早大を破り、3大会ぶり6度目の大学日本一に輝く。（『神奈川新聞(2007/1/14)』）</p><p>3. 18 県内初のフルマラソン大会となる「第1回湘南国際マラソン」が藤沢市など3市2町を走り抜けるコースで開催。約1万人のランナーが参加した。（『神奈川新聞(2007/3/19)』）</p><p>3. 21 横浜の歴史や文化、観光などの知識を問う、ご当地検定「かながわ検定・横浜ライセンス」の初めての試験が開催。（『神奈川新聞(2007/3/22)』）</p><p>3. 31 フードテーマーパークの草分けとなった「横浜カレーミュージアム」が閉館。約6年間で延900万人余りが訪れた。（『神奈川新聞(2007/4/1)』）</p><p>5. 12 藤沢市の洋館「旧モーガン邸」が全焼。1931年築で歴史的価値が高く保存運動が進められていた。（『神奈川新聞(2007/5/13)』）</p><p>6. 29 横浜市青葉区出身で将棋の森内俊之名人が、第65期名人戦で防衛に成功し永世名人の資格を得た。県内出身者としては初の永世名人。（『神奈川新聞(2007/6/30)』）</p><p>7. 7 川崎市でアメリカンフットボールのアマチュア世界一を決めるワールドカップが開催。（『神奈川新聞(2007/7/8)』）</p><p>8. 16 記録的な猛暑が続く中、県内で海老名市で36.6度を観測し、今年の最高気温を記録。17日も猛暑が続き同市内で37.1度を観測し最高気温を更新。（『神奈川新聞(2007/8/17)』）</p><p>8. 27 囲碁のアマチュア日本一を決める全日本アマチュア本因坊決定戦全国大会で、山北町在住の瀧澤雄太(25)が初優勝を果たした。（『神奈川新聞(2007/8/28)』）</p><p>11. 8 県警は関東学院大ラグビー部員2人を合宿所での大麻栽培による大麻取締法違反で現行犯逮捕。別の12人も大麻吸引で書類送検。（『神奈川新聞(2007/11/10)』）</p><p>11. 28 横浜土産として人気のあるシューマイを製造する崎陽軒が、22品目でJAS法で定められた基準に違反し、原材料順を誤って表示していたことが判明。（『神奈川新聞(2007/11/29)』）</p><p>12. 4 関東学院大ラグビー部員による大麻事件で、起訴された元部員2人以上に部員12人が大麻吸引を認めたことを受け、春日廣監督(58)が引責辞任。（『神奈川新聞(2007/12/5)』）</p></div>	<div><p>2. 8 横須賀基地への原子力空母配備をめぐり市民団体が制定を求めている住民投票条例案の採決が横須賀市議会で行われ、10対31の賛成少数で否決。（『神奈川新聞(2007/2/9)』）</p><p>2. 15 池子米軍家族住宅の横浜地域への追加建設について、逗子市が求め確認を求めた訴訟の控訴審判決が東京高裁であり、横浜地裁の判決を支持し訴えを棄却。（『神奈川新聞(2007/2/16)』）</p><p>2. 28 「池子の森」への米軍家族住宅追加建設の撤回を求めた裁判の上告費用を盛り込んだ補正予算案が逗子市議会本会議で否決。市長は裁判継続を断念。（『神奈川新聞(2007/3/1)』）</p><p>3. 16 横須賀基地に配備される原子力空母の安全対策で、横須賀市と在日米海軍司令部、横須賀基地司令部が防災協定を締結。（『神奈川新聞(2007/3/17)』）</p><p>5. 10 在日米海軍厚木基地(大和、綾瀬市)で米空母艦載機の戦闘攻撃機による夜間離着陸訓練(NLP)を実施。2000年9月以来。（『神奈川新聞(2007/5/11)』）</p><p>6. 13 横浜市金沢区の横浜・海の公園内に米空軍のヘリコプターが不時着。けが人はなかった。（『神奈川新聞(2007/6/14)』）</p><p>7. 3 在日米海軍横須賀基地への原子力空母配備に反対している市民団体が、空母が接岸するパースのしゅんせつ工事の差し止めを求め、地裁支部に提訴。（『神奈川新聞(2007/7/4)』）</p><p>7. 5 浦賀書は少女(19)ら2人をナイフで刺したとして、在日米海軍横須賀基地所属のフリゲート艦乗組員の二等水平の少年(19)を殺人未遂で逮捕。（『神奈川新聞(2007/7/6)』）</p><p>10. 13 在日米陸軍横浜ノースドックに、米本国からハンビーと呼ばれる多目的軍用車両14台が陸上げされていたことが、監視団体の調査で分かった。（『神奈川新聞(2007/10/14)』）</p><p>10. 31 防衛省は米軍再編への協力度合いに応じて支払う再編交付金の対象市町村を指定。キャンプ座間への新司令部移駐に反対する座間市が指定から外された。（『神奈川新聞(2007/11/1)』）</p><p>12. 13 イージス艦の情報が流出した事件で、県警と海自警務隊は、日米相互防衛援助協定等に伴う秘密保護法違反(漏えい)の疑いで海自三佐(34)を逮捕。（『神奈川新聞(2007/12/14)』）</p><p>12. 17 米軍と海自の厚木基地(大和市、綾瀬市)周辺住民が、国に飛行差し止めと損害賠償を求める第4次厚木爆音訴訟を横浜地裁に起こした。（『神奈川新聞(2007/12/18)』）</p></div>

